



編集・発行
宇都宮短期大学
人間福祉学科同窓会
2006
第3号

学長挨拶 須賀英之

同窓会会報第三号の発刊おめでとございます。卒業生の皆様が福祉施設・幼稚園・保育所・官庁・企業等で幅広く活躍され、日々お忙しい中であつて、同窓会役員を中心に毎年会報を発行される熱意に深く敬意を表します。このようなご努力によつて、多くの卒業生が大学祭等に本学に集まつていただき、教職員や学友と親しく歓談する、というすばらしい温かい伝統が培われてきたことを嬉しく思います。

ことも、卒業生の皆様のごんばりの賜物と感謝しています。

また、サークルやボランティア等の課外活動も毎年充実してきています。そのような学生の活動を大学として応援するために、今般各種スポーツ、軽音楽やイベント等に対応できる、ドーム型多目的アリーナを建設することとし、本年秋の第四十回短大祭には柿落としをする予定です。皆様には、本学の卒業生としての誇りと福祉を学ばれた優しい心を持ち続け、「爽やか」「な」「風」のように、より一層のご活躍とご健勝を心より期待しております。

会長挨拶 星 紘子

皆さんこんにちは。今年も冬になり、同窓会の会報が出来上がりました。今回からは「爽風(さわかぜ)だより」と名前が変更になりました。気付いていただけましたか? 爽やかという字には、「人」がたく

さん入っています。人がたくさん集い、良い風が吹くようにという願いを込めた名前です。

名前といえば各年代によつて名前の傾向も変わっています。「トシ」「チヨ」「ハナ」「甫」元(はじめ)などの名前は高齢者に多い様子。女の子に「子」、男の子に「男」が多いのは昭和三十〜四十年代の方でしょうか。そして最近の名前は「心亜(ココア)」や「聖矢(セイヤ)」など当て字?のような名前もよく見かけます。友達のところでも赤ちゃんが生まれても、名前はふり仮名がないと読めないときもあり、つい何回か聞いてしまいます。どの名前もお父さんやお母さんが一生懸命に考えた名前ですよ。

この同窓会も「爽風」の名の通り人が集い、良い風が吹く会になるよう、これからもみなさんのご協力をいただきながら価値あるものに育てていきたいと思ひます。

第三回同窓会総会

去る五月二十一日に宇短大体育館にて第三回目の総会が行われました。

平成十六年度活動報告

- 16年 5月15日 同窓会総会
- 11月13・14日 宇短大祭援助
- 17年 1月9日 同窓会HP開設
- 2月5日 同窓会会報 (第二号)完成
- 2月10日 同窓会会報 (第二号)発送
- 3月17日 卒業関連行事援助

平成十七年度活動計画

- 17年 5月21日 同窓会総会
- 7月中旬 同窓会HP更新 (予定)
- 11月12・13日 宇短大祭援助
- 18年 1月下旬 同窓会会報完成・発行
- 3月17日 卒業関連行事援助

総会開催日の変更

会則第八条より

現行 五月第三土曜日午後五時より開催する。
変更 宇短大祭一日目に開催する。

日時等は出欠席の葉書にて通知します。

同窓会の名称および会報の名称変更

同窓会の名称を「爽風(さわかぜ)」とし、「同窓会だより」が「爽風だより」に変更になりました。

新役員紹介

今年もよろしくお願ひします。

- 同窓会会長 一期生 星 紘子
- 副会長 一期生 大山 高正
- 書記 一期生 海老原 由紀
- 二期生 杉山 亜紀
- 一期生 大島 豊
- 二期生 丸山 和美
- 一期生 鈴木 陽子
- 二期生 鈴木 陽子

役員紹介

今年からよろしくお願ひします。

- 総務 三期生 糸川 昌彦
 - 三期生 梶見 木綿子
- 以上二名が第三回同窓会総会にて、新役員と任命されました。
今後ともよろしくお願ひ致します。



レクリエーションフェスティバル



平成16年度 決算報告

収入の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
前年度繰越金	1,478,282	1,478,282	0	
会費	1,380,000	1,380,000	0	2期生138名
卒業企画残金	171,500	171,500	0	卒業企画補助残金
その他	10	20,062	20,052	1期生2名分、利息
合計	3,029,792	3,049,844	20,052	

支出の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
事務費	30,000	8,424	21,576	FD、タックシール等
通信費	50,000	66,540	16,540	切手代、はがき代
印刷費	100,000	72,450	27,550	会報印刷費
大学祭援助費	100,000	100,000	0	
卒業パーティー参加費	12,000	12,000	0	役員2名分
その他の補助費	100,000	202,195	102,195	ホームページ作成費 総会接待費 役員活動費など
合計	392,000	461,609	69,609	

収入総額	3,049,844
支出総額	461,609
差引残額	2,588,235

平成17年度 予算

収入の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
前年度繰越金	2,588,235	1,478,282	1,109,953	
会費	1,890,000	1,380,000	510,000	2期生189名
卒業企画残金	231,500	171,500	60,000	卒業企画補助残金
雑収入	0	20,062	20,062	利息
合計	4,709,735	3,049,844	1,659,891	

支出の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
事務費	30,000	8,424	21,576	FD、タックシール等
通信費	100,000	66,540	33,460	切手代、はがき代
印刷費	100,000	72,450	27,550	会報印刷費
大学祭援助費	100,000	100,000	0	
卒業パーティー参加費	12,000	12,000	0	役員2名分
その他の補助費	100,000	202,195	102,195	ホームページ更新代 総会接待費 役員活動費など
活動予備費	100,000	0	100,000	
小計	542,000	461,609	80,391	
預金	4,167,735	2,657,792	1,509,943	足利銀行
合計	4,709,735	3,119,401	1,590,334	

収入総額	4,709,735
支出総額	4,709,735
差引残額	0



宇垣大祭

卒業記念パーティー



会員の近況

社会福祉専攻(第一期生)

堀野 幸広

現在、私は特別養護老人ホームで生活相談員として働いています。九月に開所したばかりの施設ということで、ユニットケアを主体としてサービスを提供しています。ユニットケア対応の施設で働くのは今回が初めてなので、日々勉強ではありますが、自分にとってはとても内容のある仕事をしているように感じます。

生活相談員ということで、常にご利用者やご家族の立場に立つて考え、様々な面から援助を行なっているので、とても難しい時もあります。ご利用者のためにもこれからご相談員としてご利用者が安心して生活できるよう支援をしていければと思っています。

社会福祉専攻(第一期生)**星 紘子**

私は現在、シヨートステイセンターで生活相談員として働いています。シヨートステイはご家族の体を休めたり、ご本人に生活リズムをつけてもらうことが目的のサービスです。

初めてシヨートステイを利用する時、利用するみなさんは緊張と不安をたくさん抱えた表情をしています。しかし、利用が増えるにつれ、施設という場所に慣れる一方で、その人らしさや不満・要求の他に徘徊などの行動も増えてきます。私は今まで単なるわがままや困った人だと思っていました。しかし、時間をかけてご利用者と向き合っていくうちに、言葉で表現する事が出来ない想いを、行動で表現しているんだと感じ始めたのです。どんな気持ちを表したいのか、どうしたら解決できるのか…本や知識も大切ですが、

それ以上に相談員としての経験が重要です。

私はまだまだ未熟でつい感情だけで判断しそうになります。そんな時は一緒に働いている介護職や上司にも意見を聞き、色んな立場の考え方を吸収するよ心がけています。私の今の目標は、「あの相談員なら安心して話せる。」とご利用者やご家族に思ってもらえる相談員になることです。

介護福祉専攻(第一期生)**高野 陽平**

私は鹿沼市にある特別養護老人ホームで働き、三年目になります。

私の働いている施設は旧館と新館があり、共にユニットケアを行っています。特に新館は平成十五年に開所した、栃木県では初の完全個室の新型特別養護老人ホームで、一階、二階共に十五名の方が生活しております。

ユニットケアを行うことで、

ご利用者の方たち一人ひとりの話を良く聞くことができ、その希望に沿って対応することができ、

まだまだ私には足りないところがたくさんありますが、ご利用者のことを第一に考え、初心を忘れずに頑張って仕事をしたいと思っています。

介護福祉専攻(第一期生)**上澤 藍**

私は今、小山にあるデイサービスセンターエブリデイで生活相談員として働いています。要介護度の軽減・自立回復・行動変容を目的としたリハビリの施設であり、パワーリハビリを行なっています。

利用者は六十歳代から九十歳代までと幅広く、対応の難しさに毎日四苦八苦しております。辛いことが多いですが、利

用者から声を掛けていただくことで、元気をもらっています。

介護職歴三年目にして思うことは、やっぱりお年寄りが好きなんだなということ。いろいろ大変な事はありますが、この仕事に誇りをもって楽しく続けたく、日々精進しております。

社会福祉専攻(第二期生)**杉山 亜紀**

私はきぬの里(特養)で介護員として働いています。きぬの里は新たに四月からユニットに分かれ専属の職員が介護するようになりました。流れ作業ではなく、ゆっくりと入居者と向き合えるため、入居者の表情や反応が次第に変わってきました。

自立支援にもつながり、ユニットにする大切さを実感しました。入社当初はすべてのことが不安で…入居者とのコミュニ

ケーションも上手く取れな

かった私ですが、一年半経ちやっと余裕の持てる仕事ができるようになりました。今とても楽しい仕事できています。

社会福祉専攻(第三期生)**西山 廣人**

私が働いている施設は、法人名を「鳩巢会」施設名を「共生の丘」といいます。ここは、複合福祉施設で、知的障害者更生施設やデイサービスもなっています。その中で私が所属している部署が、児童福祉施設 喬晴です。

この仕事は、入所する利用者子どもで、その子達の親の代わりになって指導するというのが一番です。子どもたちの学校で行事があれば参加したり、健康管理、通院の引率、余暇時間に一緒に遊ぶことも大切な仕事の一つです。時には子どもたちと買い物に

行ったり、旅行をしたりと外出もすることがあります。

大変だと思っ面ももちろん多いですが、利用者が私たちの支援によって少しずつでも成長して行く姿をみると、とても嬉しくなります。そのようになところに今一番やりがいを感じています。それと同時に、この施設での仕事の楽しさを実感しています。

また、仕事が始まってから半年が経った今は、少し余裕もでき、楽しく毎日の仕事を行なっています。

幼児福祉専攻(第三期生)

桑川 昌彦

居心地の良かった短大を卒業してはや半年が経ち、今は夢だった「保育士」として幼稚園で働いています。

元気いっぱいの子の三歳児の担任をしています。本当に子どもたちは毎日元気がよく、そのパワーに圧倒されています。

が、自分の自慢の元氣と笑顔で頑張っています。

しかし、一年目ということで見失敗等を繰り返して、自信をなくすだけでなく自分らしさまで失い、気付いたら自分の自慢の笑顔が消えていました。しかし、天気の良い日に子どもが「昌彦先生の大好きな太陽が出ています！」と言ってきたり、太陽の絵を書いてくれたとき、心から嬉しく、「太陽よりも明るく居たい！」と思いました。

今後色々な事があると思いますがいつまでも子どもたちの太陽で居たいと思います。

先生からの一言

教授 千保喜久夫

皆さま、お元気で活躍のことと思います。仕事は苦労が多い反面、慣れるにしたがい面白さややりがいを感じる

のではないのでしょうか。宇短大人間福祉学科はお陰様で五年目に入っています。

入学式から始まり夏期休業、キャンプ実習、レクフェス、施設実習と続く学事日程、覚えておられますか。

昨年十一月には「絆」ころをつなぐ無限の輪」をテーマに学祭が開催されました。概ね天気にも恵まれ、年ごとに来場者も増えて盛況となりました。

その中で、何よりも嬉しかったことは、数十名の卒業生の皆さんにお出でいただいたことです。皆さん相互に、あ

るいは教員とも旧交を暖めていただきました。皆さんの元氣で一段と逞しくなった顔を拝見することは懐かしく、また楽しいものです。来年度は同窓会を学祭のときに開催するとも聞いています。そのときも含め、皆さま是非お顔をのぞかせて下さい。お待ちしております。

教授 中川 英子
「プロの先輩から学べる」場を

人間福祉学科の第一期生以来、この春で四期目の卒業生が社会に巣立っていきます。こうして卒業生の皆さんが地域に着実に根を張っていかれる様子は、私たち教員にとつては何より嬉しいものです。

また卒業生の中には、施設の指導員として実習生の後輩を指導していただいている方もいると聞いています。頼もしい限りです。

そこで、同窓会の一組織として在学生にも先輩から学べる場(定期的な勉強会など)を作っていたかどうかというのはいかがでしょうか。現場でプロとして働く先輩の皆さんのお話は在学生にとってはきつと何より勉強の励みになるものと思います。

卒業生の皆さんお元氣で過ごしてはいかがでしょうか。それぞれの道で活躍されていることと思います。

助手 勝浦美智恵
昨年度より実習助手として

宇都宮短期大学でお世話になっていきます。それまで高年齢者の施設で仕事をしていたため、はじめは若い学生さんのいる環境は新鮮でしたが緊張しました。皆さんの優しさや一生懸命な姿など様々面を見

るたびに、私も影響を受けてきました。

人を援助することを学ぶ過程で、他者との関わりで大切だと感じることを見つけることが多かったのではないかと思います。それは、どんな分野のお仕事でも実践できること

であり、社会人として新たな出会い・発見が自分を成長させてくれると思います。皆さんが充実した生活を送れるよう心から応援しています。



教育センターレポート

移動になられた先生方

大変お世話になりました。

教授 宗貞 秀紀

講師 矢羽田 明美

栗原 弥生

宮内 克代

戸澤 由美恵

佐藤 弥生

具守 珍

新任の先生方

助教授 川越 久司

講師 加藤 英池子

原田 欣宏

石本 真紀

市川 舞

出村 早苗

ベビー誕生

おめでとございます。

月橋 春美 先生

長男 温音(はると)くん

多目的アリーナ

宇短大にアリーナが建設されることになりました。

完成は本年秋！

第四回同窓会総会の際には完成している予定ですので、楽しみに待っていてください。



完成予想図



全体配置予想図



【お知らせ】

第四回爽風総会

日時 平成18年11月

(宇短大祭中)

尚、詳細については後日

御連絡致します。

編集後記

会報の打ち合わせをしに大学へ行くと、その度に道の工事が終わり広くなっていて驚きます。まだ学生だったときは工事中で渋滞になっていたのに…いつも講義に遅刻しそうでハラハラしていたのは私だけでしょうか？爽風のホームページの工事も終わり、みなさんに見ていただけのようになりました。大学とリンクしているでお時間のある方は是非チェックしてみてください。

では、来年の総会でお会いできることを楽しみにしています。



同窓会事務局

〒324 0607

栃木県那須郡馬頭町矢又648

TEL 0287 92 4461

印刷 マサキパブリケーションズ株